

## 市民懇談会でのご意見・ご要望等への対応一覧の掲載について

平素は、議会運営にご理解を賜りありがとうございます。

さて、過日の市民懇談会で頂戴したご意見・ご要望等について、別添一覧のとおり掲載します。

頂戴しましたご意見等は、市政や当議会に対する貴重な提言として真摯に受け止め、当市の一層の発展に資するよう努めて参ります。

なお、取りまとめに時間を要する結果となりましたことをお詫び申し上げますとともに、継続的に市民懇談会の運営方法の改善に取り組んでまいりますので、今後とも、市民懇談会への参加等、ご協力をお願い申し上げます。

平成28年4月28日

生駒市議会

### 掲載内容

1. 防災に関する自治会・自主防災会からの意見のとりまとめ
2. 『『ごみ問題』を含むこれからの生駒のまちづくり』に関する意見のとりまとめ

※アンケートでいただいたご意見・ご要望に対する行政からの回答一覧は後日、生駒市議会ホームページで公表いたします。

## 生駒市議会市民懇談会（自治会・自主防災会対象）

◎開催日時：平成28年2月13日（土）午前10時～12時

場 所：生駒北コミュニティーセンターはばたき  
生駒南コミュニティーセンターせせらぎ

◎開催日時：平成28年2月14日（日）午前10時～12時

場 所：生駒市役所 大会議室

## 防災に関する自治会・自主防災会からの意見のとりまとめ

市民懇談会において、自治会長及び自主防災会代表との防災に関する意見交換の際に頂戴しましたご意見を以下の通りとりまとめました。

このとりまとめにつきましては、行政に伝えますとともに、議会においても今後、防災について調査・検討を行う際の資料として活用して参ります。

### 【問題意識】

- 生駒市は災害が少なく、住民の防災意識、危機意識が低いと感じられており、意識啓発が強く求められている。
- 自主防災会では訓練は実施しているものの、マンネリ化、参加者の減少が問題となっている。
- 自治会を中心に自主防災会が組織されているものの、会員の高齢化、後継者不足が問題視されるとともに、任期制（大半が1年任期）のため引継の難しさ、継続的な取組の難しさが問題視されている。
- 自治会で特に課題として捉えられているのは、要援護者への対応であり、情報が共有化できない、支援員のなり手不足など、災害時の対応が不安視されている。
- その他、地域によっては土砂災害、河川等の氾濫などの危険性に対する不安、道路が狭く避難路確保、緊急車両の進入などが困難となっていることへの不安が感じられている。

### 【要望事項】

- 生駒市の防災に対する基本的な考え方や災害時の取組、自治会が取組むべき事項などについての指針を示して頂きたい。
  - ・危険地域に対する市の対応方針
  - ・市と自治会の役割分担
  - ・昼間、夜間の別の災害対策の方針、計画
  - ・災害時の住民、自主防災会の対応指針
  - ・災害時の自主防災会等における避難所開設に係る指針

- ・自主防災会の備蓄の指針（基準）
- 住民の防災意識、危機意識の向上のため、行政が主体的、積極的に広報・啓発に取り組んで頂きたい。
  - ・市民の防災学習（事前の災害時の具体的な取組事項の周知）
  - ・自治会非加入の市民に対する周知
  - ・民生委員の防災学習
  - ・被災を経験した他市の情報提供
- 行政は市民が正しく判断し、行動できるよう適宜、適切に情報提供して頂きたい。
  - ・想定できる災害と危険箇所（精度の高い防災マップの作成、配布等）
  - ・地震リスク、地震発生時の情報（予想される被害等）
  - ・市が実施した訓練等の成果
  - ・避難所の情報
  - ・自主防災会による防災マニュアルの適正性（市地域防災計画との整合性等）
- 自治会長が個人情報を活用できるようにして頂きたい。
- 行政が主導して、関係団体相互の情報共有を進めて頂きたい。
  - ・類似自治体との情報交換（交流・見学）
  - ・各自治会、自主防災会の取組情報の共有
  - ・民生委員との情報共有
  - ・行政情報の自主防災会との共有
- 具体的な取組を進めるためのマニュアルを作成頂きたい。
  - ・災害発生時に自主防災会が具体的に取組めるためのマニュアル
  - ・行政、防災会、住民の役割分担表
  - ・市民にとって分かりやすい自己管理マニュアル
  - ・自宅避難のためのマニュアル
- 防災訓練の充実に向け、行政の主体的な取組を進めて頂きたい。
  - ・市主導による防災訓練（自治会持ち回り、自治会との連携による訓練・講演の実施等）
  - ・訓練のための統一マニュアルの作成
  - ・災害時の対応マニュアルに沿った訓練の実施
  - ・地域性に配慮した訓練の実施
  - ・災害を経験した地域の視察、研修の実施
  - ・各自治会、自主防災会による防災訓練の場所の確保
  - ・消火器の使用、炊き出し
  - ・自宅避難の訓練方法の周知
  - ・近隣自治会との合同訓練の実施
- 防災活動に係る補助金を拡大して頂きたい。
  - ・予算の増大、補助金限度額の見直し
  - ・継続的活動のための補助
  - ・小学校区単位の合同訓練等の実施のための予算確保
  - ・他都市への研修、防災センターへの研修等のための補助（交通費補助）

- ・防災倉庫設置、資機材の追加整備のための補助
- ・防災士講習費用に対する補助
- ・感電ブレーカー設置に対する補助
- ・補助申請の簡素化
- ・補助制度の周知
- 災害時の迅速な情報伝達の実施、そのための伝達手段を充実して頂きたい。
  - ・防災スピーカーの設置とサイレン、防災放送の実施
  - ・一斉放送設備の整備
  - ・防災無線の増設（設置場所の拡大）
- 災害時の連絡網を整備、充実して頂きたい。
- 避難所等における備蓄を充実して頂きたい。
  - ・避難所の備蓄の充実（非常用食糧の分散備蓄等）
  - ・小校区内の備蓄食料
  - ・子ども、高齢者用の消耗品
  - ・非常用トイレ
  - ・資機材用倉庫の設置場所の確保
  - ・可搬式発電機の配備
- 避難所の設置、運営が円滑に行われるよう支援頂きたい。
  - ・市による避難所開設、運営に対する指導
  - ・避難所開設、運営訓練の実施、資機材、備品の充実（補助）
  - ・立地の悪い避難所の見直し、利用可能な施設の確保
  - ・避難所の増設
  - ・支援物資が届く場所の分散配置（一次避難所への物資配送）
  - ・避難所への経路の安全確保
  - ・校区が混在する地域での情報、取組の整理、明確化
- 災害時要援護者への対応を実行性のあるものにして頂きたい。
  - ・市の役割の明確化
  - ・障がい者、高齢者、独居老人等、支援を必要とする情報の共有
  - ・避難支援員の確保
- 大規模災害に備え、自治連合、小学校区単位での自治会連携による取組を進めて頂きたい。
- 近隣地域との休園体制を整えて頂きたい。
- 安全な避難路を確保するため、狭あい道路の拡幅整備を急いで頂きたい。
- 消防署、消防団の体制を強化して頂きたい。
  - ・消防南分署の増員
  - ・消防団員の確保
  - ・消防団と自主防災会との協力・連携の体制整備
- 災害を防止するため、開発行為に対して適切に指導頂きたい。
- 防災、災害対応に向けた行政の体制強化、部課横断的な取組を進めて頂きたい。
- 退職された公務員にご協力（キャリアの活用）頂きたい。

## 生駒市議会市民懇談会（全市民対象）

◎開催日時：平成28年2月13日（土）午後2時～4時

場 所：生駒北コミュニティーセンターはばたき  
生駒南コミュニティーセンターせせらぎ

◎開催日時：平成28年2月14日（日）午前2時～4時

場 所：生駒市役所 大会議室

### 「『ごみ問題』を含むこれからの生駒のまちづくり」に関する 意見のとりまとめ

市民懇談会において、「『ごみ問題』を含むこれからの生駒のまちづくり」をテーマに行った意見交換の際に頂戴しましたご意見を以下の通りとりまとめました。

このとりまとめにつきましては、行政に伝えますとともに、議会においても今後、ごみ問題及び、これからの生駒のまちづくりについて調査・検討を行う際の資料として活用して参ります。

#### <ごみ問題に関する意見>

- 家庭ごみ有料化について
  - ・有料化の是非
  - ・有料化の決定過程
  - ・有料化による効果
  - ・有料化の課題
- ごみの減量、リサイクルについて
  - ・ごみ分別の在り方と課題
  - ・ごみ減量対策の在り方と課題
- 地域及びごみ行政の課題
  - ・高齢化とごみの分別排出
  - ・不法投棄の発生と対策
  - ・ごみ集積所の管理と自治会負担

#### <ごみ問題に関する要望>

- 家庭ごみ有料化について
  - ・有料化自体の制度改善

- ・指定袋の容量、販売の在り方
- ・資源回収体制の改善、拡充
- ごみ集積所について
  - ・容器包装プラスチックの集積所の増設
  - ・ごみ集積所の環境保全
  - ・ごみ収集の時間帯
- 不法投棄
  - ・監視の強化
  - ・不法投棄物の回収
- PR・啓発
  - ・環境教育の徹底
  - ・ごみ減量、リサイクル対策と成果の公表
  - ・ごみ分別の周知
- その他課題
  - ・自治会、地域の実情の確認、把握
  - ・ごみ焼却施設の延命化

<『ごみ問題』以外についての意見>

- 市の意思形成過程について
  - ・意志形成までの時間
  - ・市民意見の十分な反映
  - ・議会の監視、チェック
- 高山第2工区等北部地域に関する問題
  - ・土地購入について
  - ・地域との合意形成の必要性
- その他市の施策について
  - ・「いきいきカード」の見直しについて
  - ・「マイナンバーカード」の実施について
  - ・市の公共施設の運用について
  - ・教育行政の在り方について
  - ・空き家対策
  - ・リニア新幹線の誘致

<『ごみ問題』以外についての要望>

- 都市整備、開発
  - ・高山第2工区等北部地域に関する問題
  - ・道路整備
  - ・空き家対策
  
- 福祉・健康
  - ・「生きいきカード」の継続
  - ・高齢者施策の改善、充実
  - ・市立病院の在り方
  - ・医療費助成、国民健康保険料
  
- その他市政に関して
  - ・防災対策
  - ・環境保全対策
  - ・コミュニティバスの拡充
  - ・マイナンバーカードの実施について
  - ・市の公共施設
  - ・安全・安心のまちづくり

※各意見・要望の詳細は別掲の「『ごみ問題』を含むこれからの生駒のまちづくり」に関する意見のとりまとめ一覧をご参照下さい。

「『ごみ問題』を含むこれからの生駒のまちづくり」に関する意見のとりまとめ一覧

◆『ごみ問題』についての意見

分類項目	内 容	対 応
有料化の是非	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有料化は、やむを得ない。</li> <li>●有料化は良かったが、注意して見ていく必要がある。</li> <li>●誰もが無料であることを望んでいる。しかし、環境のためだけでなく、これからの若い人たちに市の財政を赤字にしていけないという視点は必要だと思う。他のムダな支出を減らすことは検討して欲しいが、ごみ有料化に改良を加えることを忘れず、有料化もやむを得ないと思う。</li> <li>●市民に分別をきちんと徹底し、本来税金の二重取りとなる有料化は廃止すべきである。</li> <li>●買ったもの（有料ごみ袋）をごみとして燃やす、ごみとして燃やすためのものを買うことにとっても抵抗がある。今まで利用しているもので良いの</li> <li>●減量化＝有料化ではないと思う。</li> <li>●有料化のメリット・デメリットの具体的な提示が必要である。</li> <li>●有料化のメリットが市民にはない。</li> <li>●分別大賛成。しかし、有料化することで分別が進むと考える事に賛成できない。市会議員の過半数が「みなおし」を公約して当選されている。良い結果が出ることを期待している。</li> <li>●ごみ有料化について、市民から、相反する意見、要望が見受けられた。どちらが有益かを見極めて欲しい。</li> <li>●いい政策だと思う。</li> <li>●将来的なコストの増加を考え、有料化に賛成。</li> <li>●有料化は受益者負担の観点からありがたい。無料は不公平だ。</li> <li>●分別はしっかりとやっていくが、税金の他にお金を払うことに抵抗がある。</li> <li>●スーパーのレジ袋有料は腑に落ちない。</li> <li>●ごみは出るものなので、お金がかかると減ると考えるのは失礼である。</li> <li>●ごみの減量化に協力しているのになぜ有料化になるのか。</li> <li>●生駒市のごみ行政の水準は低くない。</li> <li>●生駒市は環境モデル都市を目指していて、よいポジションにある。ごみの問題は住人のモラルと関わっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご意見として承ります。</li> </ul>
有料化の決定過程	<ul style="list-style-type: none"> <li>●12対11で決まったからと実施されたのではあんまりである。1票差であれば、もっと考えてみるというゆとりが欲しかった。今になって市民懇談会を開くよりも決める前に開いて欲しかった。</li> <li>●有料化決定の議論でも「ごみ半減」と「燃えるごみ半減」の混同、部長答弁（20%削減）→これでは半減どころではないのに「有料化」という市民にとっては意味が分からない決定過程。</li> <li>●不十分な情報で有料化の判断をしたが、その結果については市議会でデータをもとにチェックして欲しい。</li> <li>●ごみ有料化に3年議論したと言われるが、内容が大切。いくら時間をかけても…と思います。</li> <li>●市民に有料化する為の理解を求める必要がある。</li> <li>●ごみ削減提言から始まって、現状としては成功していると考えている。</li> <li>●議員の皆さんには受益者負担の是非、ごみ処理はどうあるべきか（放射能のごみといった大きな課題も含めて）など、広い視野で考えて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご意見として承ります。</li> </ul>
有料化による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ごみの量は変わらないが、分別が進んでいるようだ。</li> <li>●有料化に伴いごみの分別をとっても意識するようになった。</li> <li>●有料化したことによりごみが減った。</li> <li>●もっと少なくなると思う。</li> <li>●有料化当初はボランティア袋で対応していたが、最近は周知が進みボランティア袋の使用が減った。集積所が綺麗になってよかった。</li> <li>●分別が進み、ごみ当番の負担が減った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●減量効果について、詳しくは、市のホームページ、市民部環境保全課ごみ減量の取組をご参照ください。</li> </ul>

<p>有料化の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチックごみがむしろ増えていることにどう対処するのか、結局プラスマイナスごみは増えてきていること、どうするのか。</li> <li>●大型ごみが高すぎる。</li> <li>●傘1本300円は、高すぎる。</li> <li>●ごみ有料化をスタートしたからには、成功するまで徹底して実施すべき。</li> <li>●これから先もいろいろ意見を聞いて、改善して行って欲しい。</li> <li>●ごみ有料化による収入の用途を明確にすべきである。</li> <li>●竜田川の土手などに、傘や鉢などほられているが、もちかえって有料袋に入れると思うと、そのまま拾わずに帰ってしまう。お金がかかるので放置するようになった。好意にお金がかかるようになってから、ごみを拾おうという好意が台無しになって残念。</li> <li>●ボランティア袋は個人でも申請したらもらえるが申請を躊躇する（名前をチェックされるように思う）。</li> <li>●大人のオムツは透明・半透明袋に抵抗あり。分別できずにオムツ以外のものが混入する。認知症の人、老人家庭ではオムツ以外のものが混入することを理解して欲しい。障がい者への配慮も足りなかった。</li> <li>●回収されない人のごみの処理に苦慮。</li> <li>●有料化したにもかかわらず、市民サービスのレベルが低下している。</li> <li>●指定袋を作るのに多額の費用がかかっているのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご意見として承ります。</li> <li>●指定袋に入れて出せば、300円の大型ごみ処理券は不要です。また傘のように長い物については、細長の指定袋をつくるか検討しています。</li> <li>●ごみ有料化による収入の用途は、平成27年12月15日号の広報「いこまち」でお知らせしていますので、ご参照ください。市ホームページからもご覧になれます。</li> </ul>
<p>分別での課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチックごみの分別がわかりにくい。</li> <li>●京都では、ごみの自動分別も研究実用化へと進んでいる。全国で進むと良い。</li> <li>●分別をしなければ、どういう事態が起こるのか等を、市民に周知徹底すべきである。</li> <li>●ごみの分別は時間がかかる。</li> <li>●ごみの出し方 燃えるごみは30cm以下にしないといけないのが大変。</li> <li>●分別の仕方を理解していない人がいて、収集されず置いたままになっている。誰が処理するか問題。</li> <li>●未洗浄のプラでも出せるようにし、分別を簡素化すれば、もう少し分別するのではないか。</li> <li>●ごみ袋の中身の確認、または、罰則等のルールを定めてはどうか。</li> <li>●ごみの再資源化や再利用には費用が掛かる。分別するとお金がかかる。</li> <li>●今後、さらに分別の細分化を求めるのか。</li> <li>●分別にかかる費用はどうか。分別しない方が費用負担が少ないのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご意見として承ります。</li> <li>●ごみの分別については、詳しくは、市のホームページ、市民部環境保全課ごみの分け方・出し方をご参照ください。</li> </ul>
<p>ごみ減量</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食器等のリユース、リサイクルの開催場所が少ない。</li> <li>●生駒市発進→包装業界への提言として過度の場合は罰としてペナルティーを科すことができるようにすべきである。（反対にごみ袋を提供させる）</li> <li>●リサイクル、リユースの徹底、生分解プラスチック製品の推奨をすべきである。</li> <li>●ごみの減量化がメインテーマなら、多くの機会を捉えてもっとPRすべきと思う。社会や企業が捨てることを美德としている今の世の風潮に抗していくのだから並大抵のやり方では出来ないと思う。</li> <li>●結局、質素な生活をやれということに尽きる。</li> <li>●ごみの発生抑制に力を入れるべき。</li> <li>●ごみの減量化に一定の成果があったことをデータで知ったので、今後も積極的に行う。</li> <li>●以前からコンポストを活用しているが、蚊？の発生、悪臭などの問題、米ぬか・土入れなどの管理等も問題もあり、都会（生駒）では活用が難しい。</li> <li>●ごみ削減に向けての計画（数値目標）に根拠がない。データを明確に示すべき。</li> <li>●生ごみ処理機の補助を下げるのは早すぎる。生ごみをもっと減ってから下げるべき。資源ごみ回収により自治会収入が増えている。</li> <li>●「もったいない運動」を展開し、ごみを出さない社会の構築を目指すべき。</li> <li>●スーパーで購入する惣菜弁当などのプラスチック容器は持ち込み可能にしたら、プラスチックごみが減少し、価格も下がるので市民にとって良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご意見として承ります。</li> <li>●食器等のリユース、リサイクル、小型家電の回収については、詳しくは、市のホームページ、市民部環境保全課リユース・リサイクルをご参照ください。</li> </ul>

地域・市の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者にとっては坂道が多い地形なのでごみ出しが大変。中には、分別方法等が理解されにくい方も多い。</li> <li>●分別がされていないごみ袋は収集されず、自治会の負担になる。ごみ袋の中身を確認し、ごみ出しをした本人に注意をするなど行いたい、市から止められている。</li> <li>●収集場所に不法投棄がある。私有地内のごみの放置問題。</li> <li>●紙オムツが無料化されたが、透明・半透明袋のため、プライバシーが担保されない。</li> <li>●資源ごみが増えたが、洗わず出してカラスが来る。</li> <li>●広報が不十分（有料化の経済的なメリットが分からない。分別を促す広報が不十分。）</li> </ul>	●ご意見として承ります。
その他課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ごみやライフラインは市の行政としてしっかりやっていただきたい。</li> <li>●老人問題で遠い場所へ持って行くのが難しくなっている。行政で対応するか、ボランティアで対応するのか考える必要がある。</li> <li>●高齢化・共働き・空き家等で自治会単位（班）でのスムーズなごみの回収不可能（ごみの当番の不在）。自治会は解散すべき。</li> <li>●ごみ行政の広域化を進めていけばどうか。</li> <li>●有料化袋を作るならば「唐辛子」等といったカラス等が嫌がる成分を混ぜた袋を作成してはどうか。</li> <li>●大量生産、大量廃棄に問題を感じている。</li> <li>●プラごみ回収やごみの資源化にはCO2の排出増の問題あり。</li> <li>●プラスチックごみの汚れを取るのに、多くの水が必要になった。</li> <li>●ごみの集積所に自治会とは関係ない人が捨てる。</li> <li>●スーパーのレジ袋を有料で売るなら、市の有料化袋をばら売りしてはどうか。</li> <li>●ごみ当番（人手）が少なくなっている。ごみ収集に関する手伝いを自治会が行っているが、市が直接行うべき。</li> <li>●市民にごみを半減するアイデアや方法のアンケートをとり、一緒に減らしていく。</li> <li>●生ごみを減らさないと半減ができないのなら、生ごみを減らす方法を教えて欲しい。</li> </ul>	●ご意見として承ります。

◆『ごみ問題』についての要望

分類項目	内容	対応
有料化自体	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有料化を見直して欲しい。</li> <li>●有料化の成果をより明らかにして欲しい。</li> <li>●高齢化で家の中の家具やタンスなどを捨てたいが、大型ごみの引き取りが高く負担が大きい。</li> <li>●大型ごみ ゴルフバック バック300円 クラブ300円の手間と負担。</li> <li>●数年後に有料化のメリット・デメリットについてしっかり検討して欲しい。</li> <li>●有料化には賛成である。ただし、有料化で得た収益で、家電ごみ収集に係る費用を下げて欲しい。</li> <li>●有料化になって収入の使い道、市民に見える形で還元して欲しい。（たとえばごみ袋など）</li> <li>●超過従量制の導入を検討して欲しい。</li> </ul>	●行政に要望として伝えます。

<p>制度改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●無料化にもどすまでの経過措置として、一定枚数のごみ袋を無料にして下さい。</li> <li>●少なくとも大型ごみは、無料化にして欲しい。</li> <li>●傘の収集を別に考えて欲しい。</li> <li>●刃、ブリキ、くぎ、ねじ、金物などまとめて出すことになっているが、危険なものなのでこまめに早く出したい。</li> <li>●カサの布を外したらビン、缶と一緒に無料回収して欲しい。</li> <li>●プラスチックごみ回収条件の緩和をして、少し汚れが付いていても回収して欲しい。</li> <li>●ごみの回収場所が生駒市外に隣接しており、プラ回収時意図的に違うごみが混ざっている。回収ケースにプラごみを入れられないか。</li> <li>●ごみの出し方等を外国人の方が理解できるよう、外国語表記の案内物が必要。</li> <li>●転入時に徹底。</li> <li>●ごみガイドブックは自治会未入会者にも配布をして欲しい。</li> <li>●新しく引っ越してくる人が分別をしっかりと学べるようにして欲しい。</li> <li>●短期でマンションなどに入居する人でも分別を行うように、不動産業者とも協力して欲しい。</li> <li>●常設のごみの分別案内などを設置して欲しい。</li> <li>●生ごみ対策に本腰を入れ、循環社会を構築して欲しい。(たい肥化⇒市民農園⇒給食食材)</li> <li>●生ごみ処理機の補助を平等に使えるように畑の無い家には有機肥料として回収して欲しい。</li> <li>●カラス除けネット 市の方で用意し配布して欲しい。ボックスの助成をして欲しい。</li> <li>●組み立て式BOXは比較的有効であるが、費用が高い。補助金を上げて欲しい。</li> <li>●生ごみ処理機の補助金が減ったのはおかしい。</li> <li>●ごみボックスの補助金を増やして欲しい。10軒以上の世帯数でないと受けられないが、8軒や9軒でも補助が受けられるようにして欲しい。</li> <li>●自治会、子供会等の古紙回収に対し、市の補助金を上げてあげるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政に要望として伝えます。</li> <li>●生駒市自治連合会の自治会ハンドブックの中に、市からの補助金 その他補助金などの欄に生駒市ごみ集積施設整備事業補助金、ごみ飛散防止ネット(カラスネット)貸与の説明がありますのでご参照ください。自治会長からの申請となります。</li> </ul>
<p>指定袋</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有料のごみ袋をもっと安くして欲しい。</li> <li>●紙おむつを出す際に、紙おむつ専用のごみ袋の導入などにより、透明袋で出さなければならない点を改善して欲しい。</li> <li>●紙オムツ使用者に対し、市の指定袋を一定数の配布。</li> <li>●負担軽減のため、各世帯に予め指定袋を一定数配布して欲しい。</li> <li>●もっと環境に優しい分解可能なごみ袋を導入して欲しい。</li> <li>●スーパーのレジ袋で、そのまま燃えるごみで出せるようにして欲しい。</li> <li>●有料化の黄色いごみ袋に広告のスポンサーを募集して、ごみ袋を安くして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政に要望として伝えます。</li> <li>●紙おむつについては、プライバシー保護の観点から、高齢世帯に一定枚数を無料で配布することも含め、検討することとなっています。</li> </ul>
<p>収集場所</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチックごみ増加について、集積所を増やすなどの対処をして欲しい。</li> <li>●プラスチックごみの集積場所を生ごみと同じ場所にして欲しい。</li> <li>●集積場所を増やして欲しい。(小型の収集車でこまめに回って欲しい)</li> <li>●小型家電の回収場所を増やして欲しい。</li> <li>●マンション内に共同処理できる場所を作って欲しい。</li> <li>●道路に面してごみボックスや折りたたみ式が置けないのでシート網をかけているが、カラスや猫に荒らされているので対処法を考えて欲しい。</li> <li>●プラスチックごみ回収日の増設。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地元と協議し、収集場所を増やしており、現在、燃えるごみの約4割弱となっています。</li> <li>●小型家電は回収場所を今年度中に、たけまるホール、鹿の台ふれあいホール、図書会館、リレーセンター内に設置場所を増やします。2016年4月1日より使用済小型家電を自宅で回収(パソコンがある場合無料)する有料サービスが開始しました。市民部環境保全課にお問い合わせください。</li> </ul>

収集時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ごみの回収時間が早すぎる。8時以降に変更して欲しい。</li> <li>●冬の7時は早すぎて大変。遅くして欲しい。ごみの回収時間帯が早すぎて困る人、遅すぎて困る人が居る、時々は順番を変えて欲しい。</li> </ul>	●行政に要望として伝えます。
不法投棄	<ul style="list-style-type: none"> <li>●不法投棄の回収を行って欲しい。</li> <li>●公園やロータリー、人里離れた駐車場などがあれている。こういった場所のごみ問題にも取り組んで欲しい。</li> <li>●不法投棄（有料袋で出されていないごみ、指定日、指定場所を守られず出されているごみ等）自治会の負担（費用面ではない）になっている。</li> <li>●他人地の空き地に不法投棄があるが拾えないので、市で対処して欲しい。</li> <li>●川へ落ち葉を捨てる人の取り締まり。</li> <li>●市道にはみ出したものを中心に行政のチェックの強化して欲しい。</li> <li>●不法投棄の監視をしっかりとって欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政に要望として伝えます。</li> <li>●パトロールの強化や防犯カメラの設置等による不法投棄対策の強化を行うこととなっております。</li> </ul>
PR・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治会を通じてもっとPRを。</li> <li>●有料化しないと減量できない、減量しないと思われるようだが、もっと減量をPRすべき。</li> <li>●分別の徹底に向けPR不足である。</li> <li>●なぜ分別をするのか、分別されたものがどうなっているのか等、資源ごみの再利用について、市の焼却機器や費用等がどうなるかをもう少しPRすべき。</li> <li>●もっとデータ（有料化によるごみの増減。財政的増減）を周知して欲しい。</li> <li>●プラ等分別にかかる費用をできる限り詳細に示して欲しい。</li> <li>●ごみ減量化について周知、教育が必要。</li> <li>●プラスチック製容器包装（プラごみ）をきれいに洗うと市の負担が減るが啓発が不足している。</li> <li>●学校でもごみを減らすよう教育して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政に要望として伝えます。</li> <li>●どこでも講座の開催や広報いこまちによりPRに努めています。市長公室広報広聴課のどこでも講座のページをご参照ください。</li> <li>●小学校4年生用の環境副読本「かんきょういこま」を配布し、環境教育を行っています。</li> </ul>
その他の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●夏祭りで出るごみは有料袋と搬送料金と二重に支払っている。補助して欲しい。</li> <li>●リレーセンターの耐久年数が限度にきて有料化の料金をその拡充、設備にあてるとのことだが、有料化が1年終わった今、その収支報告が欲しい。</li> <li>●買い物の包装でビニールごみが多いので販売店と生駒市が協力して、過剰な包装を減らして欲しい。</li> <li>●奈良県1の循環社会を創って欲しい。</li> <li>●塩ビが燃えるごみとされダイオキシンが発生する。炉が傷むので分別し、焼却炉を延命化して欲しい。</li> <li>●プラスチックごみの圧縮機の普及。</li> <li>●プラスチックを細分化（チップ化）する機械を導入して欲しい。</li> <li>●今日のようなフォローアップの機会を設けて欲しい。</li> <li>●議会一体としてどう動くのか、代弁者になって欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政に要望として伝えます。</li> <li>●ご意見として承ります。</li> </ul>

◆「ごみ問題」以外についての意見

分類項目	内容	対応
市の意思形成過程について	<ul style="list-style-type: none"> <li>●北大和スポーツセンターが売却できなくなったため、これを確認チェックしてから議会に通す。順番が違う。市長も議員も中途半端で責任はどう取るか。</li> <li>●市の施策決定がいきなり新聞などで発表されている感がこの頃特に強い。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が意見を出せる。</li> <li>・議会が十分チェックできる期間をとるべき。</li> </ul> </li> <li>●北大和グラウンドが売却できなくなったが、売却できるかどうかについて議会のチェック機能が効かなかったのではないか。</li> <li>●北大和グラウンドの跡地が宅地にならないことぐらい分かるはずなので、議論や検討の不足で議決している。</li> </ul>	●議会基本条例（詳しくは、市議会のホームページ、議会のしくみをご参照ください）に基づき、二元代表制の下、市長その他の執行機関と対等の立場にある議会として、監視、評価、政策立案・提言等を行います。
高山第二工区等北部地域に関する問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●UR高山第2工区の土地を市が買い上げるのは絶対にしないで下さい。</li> <li>●第2工区UR問題は絶対反対。</li> <li>●URの飛び地の購入は税金の無駄づかい。活用方法のビジョンが見えない。反対です。</li> <li>●高山第2工区は、購入ではなく木津川市同様に無償移管を受けるべき。「生物多様性保全里地里山」として土地利用計画を策定し、URと交渉すれば無償移管が可能と考えられます。</li> <li>●北大和グラウンド、高山第2工区はお金の無駄使いではないか。</li> <li>●地域との合意形成が必要である。</li> </ul>	●学研高山地区第2工区のUR所有土地は、3月議会で財産取得に関する議案（購入契約）を可決し、買い取ることとなりました。（市の計画等については、市のホームページの都市整備部学研推進室をご参照ください。）

<p>生きいきカード (高齢者交通費助成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「生きいきカード」の廃止はやめて下さい。(URのとび地取得にも北大和住宅売却(23億)も頓挫、市民生活とかけ離れたことで市税が使われているのに、高齢者への大切な施策から廃止するのは弱者切り捨ての市政だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政は「超高齢化社会に対応可能な交通費助成制度及び高齢者福祉施策のあり方について」を本年1月17日のタウンミーティングで、高齢者交通費助成制度の見直し案を示しましたが、28年度は現行通りです。今後については、ご意見ご要望承り、対応してまいります。</li> </ul>
<p>マイナンバーカード</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カードの作成にお金がかかるのか、必ずつくらないといけないのか、有効期限などわかりにくい。周知が足りない。</li> <li>●マイナンバーカードの申請者数が少ないと聞く。それは、情報管理等の不安、税と社会保障以外にも様々なことに利用されていくのではという不安があるからではないのか。それら不安を解消するよう、より詳しい説明をし続けるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●詳しくは、広報「いこまち」、市のホームページにも掲載していますので、ご参照ください。</li> </ul>
<p>市の公共施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公共施設のトイレ洋式が少ない。</li> <li>●HOSは市外の利用者が多く公平性があるのか。</li> <li>●RAKU RAKUハウスを有料設定してからの利用状況はどうか。今後どうするのか。</li> <li>●市役所やたけまるホール等の公共施設休日日は、駐車場を無料開放してはどうか。</li> <li>●バリアフリーについて。市の施設を作る時には健常者だけでなく、障がいを持った方に使いやすいよう、当事者にも関わってもらう。</li> <li>●たけまるホールに洋式トイレがひとつしかないので、混雑している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政に要望として伝えます。</li> </ul>
<p>その他の市政課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高山の「民間こども園」は非常に不安。</li> <li>●環境が良くて、住みやすい市です。</li> <li>●空家バンク制度初めて知った。HPのデータが古いのか、空家情報0件。今後期待したい。</li> <li>●100km北にある原発群から出る毒物への備えが十分でない。解毒剤のヨウ素剤の備蓄を丹波篠山市に習って処方ともどもきちっと備えるべきである。医師議員もいることだし・・・。</li> <li>●タバコのポイ捨て、見苦しいです。</li> <li>●観光政策に力を入れるべきだ。隣の平群町なんかは最も力を入れている。</li> <li>●アントレ生駒東南のエスカレーターに補助金(年80万円)が出ているが、人が少ないので、無駄であり、エコにも反するのではないか。</li> <li>●広報紙は月1回発行で内容は市の行事等だけで良い。</li> <li>●小学校の校区割について、選択地域が広すぎる。</li> <li>●北では8自治会が集まってビジョン委員会なるものを作り、開発に対し意見交換している。他の地域でもどうか。</li> <li>●外国人観光客の増加に伴い治安が不安。</li> <li>●生駒市政がどこに向かって行くかわからない。</li> <li>●市民との街づくりについての意見交換の機会が不足している。</li> <li>●リニア新幹線の誘致には反対。</li> <li>●空き巣やチカンなどの頻発。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●(仮称)高山認定こども園開設懇話会が設置され、保護者や地域の自治会の方も参加して議論が行われています。(詳しくは、市のホームページ、教育振興部こども課審議会等の(仮称)高山認定こども園開設懇話会をご参照ください。)</li> <li>●ご意見として承り、今後の政策検討に際しての参考といたします。</li> </ul>

◆『ごみ問題』以外についての要望

分類項目	内 容	対 応
高山第2工区等北部地域に関する問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高山第2工区の今後。</li> <li>●購入しないで欲しい。</li> <li>●サンヨー跡地のスポーツセンターが遠すぎる。誰が使うのかよく考えて欲しい。サンヨーの跡地のスポーツセンターへの交通費が高い。コミュニティバスを走らせて欲しい。</li> <li>●高山第2工区と北大和グラウンドの今後の計画についての説明、情報を提供して欲しい。</li> </ul>	
生きいきカード	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者交通費助成問題。</li> <li>●高齢者交通費助成（いきいきカード）を続けて欲しい。</li> <li>●「いきいきカード」は廃止しないで下さい！70才を超えると、病気は出て参りますので、その通院に利用するバス、電車の交通費が嵩みます。（近大病院へ1回行くと¥2,040）年1万円の交通費は助かります。絶対廃止しないで下さい。</li> <li>●いきいきカード廃止反対の議長の発言に勇気をもらいました。</li> </ul>	
近鉄に関する要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>●南生駒駅のホームに行くのに階段を下ったり、上ったりしないで足の悪い人も利用しやすいようにして下さい。</li> <li>●南生駒駅利用者のことを考えて。障害者など大変苦労していること。強く要望します。</li> <li>●南生駒駅の改装について、改善して下さい。</li> <li>●近鉄駅のバリアフリー化、無人化なくす課題で努力を。</li> <li>●東山より生駒南第二小学校の通学道路に近鉄がフェンスをして入れない状態で、草の処分はしていますが、カン、ビン、ペットボトル類投入の処分がされていない。近鉄に処分をお願いしています。</li> </ul>	
道路整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●道路の夜間の照明灯が少なく、暗いところも多いのもっとたくさんつけて下さい。（南地域を歩いて暗いと思いました。）</li> <li>●歩道を人間の歩く道として考えて下さい。車が人を傷つけないために走れる道としか考えられません。</li> <li>●お化け灯籠近くにある歴史道の石がぐらぐらして危険なので改善して欲しい。</li> <li>●生駒南地区における168号線の道路、歩道（傷みが多い）の整備をして欲しい。</li> <li>●道路清掃の要望。（東山駅から南第2小学校の間、俵口からふれあいセンターまでの間）</li> <li>●駅周辺2階道路からの雨漏りの整備。</li> </ul>	●行政に要望として伝えます。
空き家	<ul style="list-style-type: none"> <li>●空き家をリノベーションすれば、転入も促進される。また、そのリノベーションにシニア雇用を活用し、複合的に政策展開するなど、地域活性化に向けた施策を検討して欲しい。</li> </ul>	
防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>●これから防災会がとても重要になってきます。自助だけでなく、共助、公助ができるためにも防災会を市が招集される時に、各自治会で男女の参加を促すような姿勢を示して下さい。議員さんは男女共同参画の視点を伝えて頂きたいです。</li> <li>●感震ブレーカーの補助について考えて欲しい。</li> <li>●災害時の要援護者増に対し、援護者減の現状である。自治会に丸投げではなく、もっと市も関与して欲しい。</li> <li>●防災会の成り手が少ないので、参加者が増える工夫をして欲しい。</li> <li>●自治会の参加をしない人が増えているが、防災では協力してもらいたい。</li> </ul>	

市立病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生駒市立病院。色々課題があると思いますが、迎え入れた施設を全市（議会、市民）で積極的にやっついていかないと駄目と感ずます。折角立派な施設を作ったのだから活用を進める様議会でリーダーシップを取っていただきたいと思ひます。一旦迎え入れたら議員全員、市職員、市民が一緒になつて沢山の方を迎え入れる施設にしてほしいです。まさか頭を変えてチョンにはならないように。</li> </ul>	●行政に要望として伝えます。
医療費	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども医療費の無料化。</li> <li>●お産費用助成金の増額を。</li> <li>●生駒市の健康保険料が高い、減らして欲しい。</li> <li>●国民健康保険の保険料を安くして欲しい。</li> </ul>	
環境問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大気汚染（CO2削減）は国単位削減ノルマが課せられている中で、人口減少と併せて、必要のない地区が増えているのではないか。生駒市は人口増加、奈良市は減少となっている中で依然として既存設備を維持するには経費の面で、もう少し広域的に考える場合、市及び町村単位でゴミ処理を考えられない時代になってきている。もう少しグローバルに考えたら良い。焼却エネルギーは排熱利用の生産設備（例えば：南国の米物温室）等の運営も。</li> <li>●俵口からふれあいセンター通路の山林にごみ捨てられている。この処分を山林管理者にお願いしたい。その他もあります。チェックして美しい町づくりにしましょう。</li> </ul>	
高齢者施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後、生駒市も高齢化が急速に進むと思ひます。健康寿命の延長方法を積極的に実施して下さい。</li> </ul>	
コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニティバスの充実を。</li> <li>- 走行バスの本数を増やして欲しい。</li> <li>- 電車との連絡の工夫を。</li> <li>- 土日の運行。</li> <li>- 運行コースの見直しを。</li> </ul>	
施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生涯学習施設の料金を安くして欲しい。</li> <li>●バリアフリー化を。（市施設、南生駒駅など）</li> </ul>	
その他市政の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水道料基本料金0～8㎡1,354円不満。安くして欲しい。</li> <li>●生駒市の公式Facebook・Twitter・LINEページで各広報を流し、市民が登録することで、いろいろな催しがわかるようにして欲しい。</li> <li>●図書会館の開館を1時間延長して下さい。（駅前図書館では資料が少ない。）</li> <li>●市営の公園墓地の要望。</li> <li>●少子高齢化対策として、合祀の公営墓地（UR・給食センター跡地）を作つて欲しい。</li> <li>●マイナンバー個人カード。</li> <li>●防犯カメラの設置（公園）、非行防止につながる。</li> <li>●生駒近鉄デパートの鳥のフン、体に落ちた！鳥害を改善して欲しい。</li> <li>●市民のみなさんがそれぞれ問題意識を持って考えていらした。</li> <li>●原発事故への備えとして、ヨウ素材の備蓄と処方完備してもらいたい。</li> <li>●公園（軽井沢）にトイレ設置を。</li> <li>●市内中学校内から、たばこによる煙と思われよう状況があった。中学生の喫煙と思われようので、指導教育の徹底をしていただきたい。</li> <li>●東山駅のエスカレーターの下りが危険、エレベーターの設置を。</li> <li>●焼却炉の高性能化。</li> <li>●川へ落ち葉を捨てる人の取り締まり。</li> <li>●猫の徘徊と排泄物の処理。</li> <li>●自治会に未加入の市民への情報を。</li> <li>●市の人口流出（若者の流出）を防ぐために親との同居世帯にインセンティブを与える施策を検討して欲しい。</li> </ul>	

市民懇談会でのご意見・ご要望等への対応一覧の掲載について

先日、市民懇談会の内容をホームページに掲載いたしましたが、行政より回答をいただきましたので追加掲載いたします。

平成28年6月13日

生駒市議会

## アンケートでいただいたご意見・ご要望に対する行政からの回答一覧

種別	分類項目	意見・要望	地区	回 答
意見	土砂災害対策	<p>●生駒市防災マップを作成しているか。危険地域に対する災害に強い対策（補強工事）を早急に対応すべきと思う。</p>	北	<p>・平成24年度に奈良県による土砂災害警戒区域（イエローゾーン）の指定が完了し、平成25年4月に総合防災マップを全戸に配布しました。その後、平成27年度から、奈良県により土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の指定が本格的に行われています。</p> <p>・本市といたしましては、土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の告示に合わせ、対象区域のハザードマップを随時作成し、各戸に配布する予定です。</p> <p>なお、奈良県により土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の指定・告示は平成30年度に完了する予定で、その後の平成31年度に市内全域を記載した総合防災マップを作成・配布する予定です。</p>
意見	防災	<p>●大規模災害時の避難計画と援助計画</p>	北	<p>・従来から地域防災計画に記しており、平成27年度末策定の地域防災計画にも災害応急対策計画として記しています。</p> <p>今後も市民の方に啓発を行って行きたいと考えています。</p> <p>・生駒市地域防災計画を策定し運用しています。また、生駒市が災害発生時の復旧及び被災者支援を目的として防災協定を締結しています。</p>

要望	装備	●災害発生後の水の確保等で水源の大規模工事より各自治会に自家発電機を設置して、水だけでなく集会所や避難所の電源となるようはかって欲しい。	北	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自家発電装置は、市内12箇所に設置している防災コンテナに配置しております。</li> <li>また、自主防災会に対して資機材等の整備にかかる補助金を交付しており、その中で、購入も可能です。</li> </ul>
	情報伝達	●災害時の連絡網の作成の必要性	北	<p>本市では、市民への情報伝達として、緊急速報メール、市登録制メール、インターネット、SNS等多様な手段で行うようにしています。また、平成28年度はMCA無線による同報系防災無線を設置する予定です。</p> <p>連絡網の作成については、自治会などで作成され、災害時に役立てていただきたいと考えています。</p>
要望	補助金	●小学校単位で予算配分して欲しい。地区連合内での合同訓練を計画、実施するため。	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での活動には差異があり、実際に訓練等を行っていただいた自主防災会に対し、支援することが適切と考えており、あらかじめ小学校区単位等で予算を配分することは考えていません。</li> <li>また、予算の増額については、現在、自主防災の活動の活性化を図るため、自主防災会活動補助金は予算の範囲内で収まっており、訓練等の状況を勘案し、必要であれば、予算の増額要求を行っていきたいと考えています。</li> </ul>
		●地区別予算を付けてほしい。	中	
		●予算を増やして欲しい。	中	

意見	市立病院	●市民病院とメディカルセンター、今後どう比較するのか。	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財団法人生駒メディカルセンターでは、休日夜間応急診療所で休日、土曜日及び全夜間の内科及び小児科の一次応急診療（風邪による高熱などといった軽症患者（帰宅可能患者）を診察治療する初期救急診療）を実施しています。</li> <li>・一方で、生駒市立病院では、入院や手術を必要とする中等症患者が対象の二次救急を実施することを原則とし、メディカルセンター休日夜間応急診療所では対応できない患者、あるいは当診療所の診療時間外にも対応するものです。</li> </ul>
		●市立病院の利用者を増やす方策	北	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、市立病院の患者数が計画を下回っておりますが、その原因として、市立病院の医療機能や診療内容についての情報が十分に周知されていないことと診療科によっては診療体制の整備がさらに必要なことが考えられます。</li> </ul> <p>以上のことから、今後は、医療講演会の充実、市広報やホームページ等を積極的に活用したPRの推進、診療体制の整備、地域の医療機関等との連携体制構築のための働きかけを鋭意行っていく所存です。</p>
		●市立病院の活用	中	
意見	家庭ごみ有料化	●ごみ減量化により、焼却炉の利用年度も延びているのでしょうか。リサイクル、リユース、リメイク、地球環境的にもごみ区分も大変よく出来ているようですが。ごみやライフラインは市の行政としてしっかりとやっていただきたい。おしめの袋の改善と有料化はやめてほしい。同じくごみ焼却してしまうのであれば、今まで利用しているものでいいのではないか。	北	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「焼却炉の利用年度が何年延びる」と明確にはお答えできませんが、焼却量が減少することで焼却炉への負荷が減り、設備自体の延命化につながるとともに、次期の焼却炉建て替えに際しても、機器の規模縮小につながります。紙おむつは、平成27年9月から中身が見える透明又は半透明のごみ袋に入れていただければ、燃えるごみとして収集しています。</li> </ul>

意見	家庭ごみ有料化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ごみ有料化にして、削減されたと聞くと、全体量は変わらないと思う。結局「大きいごみ袋を買えば今までと同じ量でごみを入れていいんだ」と思う人が多いように思われる。</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民、事業者の皆様の取り組みの結果、平成27年度の家庭ごみ収集量は18,315 tと、平成25年度に比べて約11.2%減っており、引き続き皆様に啓発を行って参りたいと考えています。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●有料化の理由と現状とがくい違って、現状であれば有料の必要はないと思う。</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別を徹底し、減量・再資源化の推進を目的に有料化を開始したもので、平成27年度の家庭ごみ収集量は18,315 tと、平成25年度に比べて約11.2%減っており、引き続き皆様に啓発を行って参りたいと考えています。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●大型ごみ 1点300円の処理券を貼ることになっているが少し価格が高い。(他の自治体と比較しても) 分別の周知徹底。(分別しなければどういう事態が起るのか等) ごみ袋有料化により入る収入の使途。</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体によって一律の料金設定や品目による料金設定をされている事例はありますが、本市では他市の状況を参考に市民の皆さんに分かりやすい料金とするため、大きさにかかわらず均一の300円と設定しており、この金額は県内他市と比べても高いものではありません。</li> <li>・ごみの分別に関しましては、減量・再資源化によって限りある資源の有効活用を図り、焼却施設等の延命化につながるものであり、引き続き市民の皆様に呼びかけてまいります。</li> <li>・平成27年度では、家庭用ごみ袋の販売により収納される手数料を156,700千円程度、ごみ袋の製造や販売等に係る経費が43,300千円程度と見込んでいます。この差額113,400千円程度(見込)については、生ごみ処理機等の購入補助や集団資源回収の補助、地球温暖化対策等環境モデル都市の取組みに関する事業に使わせていただく計画です。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●そもそも可燃ごみの処理料金の二重取りはおかしいのではないかと。</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“ごみ処理費は皆さんの税金で賄うべき”とのご意見かと思いますが、ごみ減量化・資源化の推進や地球温暖化対策に関する経費として使わせていただく計画であり、判例においても地方自治法に規定する手数料としてごみ処理手数料を徴収することは適法と認められています。</li> </ul>

意見	家庭ごみ有料化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●粗大ごみの有料300円について再考願いたい。大きなタンスから傘一本まで同価というのもおかしい?また、高齢になるにつれ、身のまわりの整理を考えると、ごみの有料は年金の減収と共にしんどいと思います。</li> </ul>	南	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傘の処分につきましては、できるだけ燃える部分を外していただき、骨組みは指定袋に入る場合は他の“家電製品以外の金属類”と一緒に、または直径30cm以内であれば何本かをまとめて縛り、300円の処理券を貼って燃えないごみとして出していただけます。(燃える部分は、透明・半透明の袋に入れて骨組みにくくりつける。または、骨組みと同じ袋に入れてください)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●有料化に伴う収益は新たな環境対策に使うとのことだったが、コンポスト、雨水タンク他従来からの補助に使っている。おかしいではないか。</li> </ul>	南	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ有料化による収入は、指定ごみ袋の作製・販売に要する費用の他、ごみ減量化・資源化のための経費や省エネ家電買換え補助等の地球温暖化対策に関する取り組みに使わせていただいております。(詳しくは“いこまち2016.1月合併号”をご覧ください)</li> </ul>
要望	家庭ごみ有料化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●もっと容量の小さい指定袋を用意して欲しい。</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用ごみ袋につきましては、他の自治体の例も参考に7ℓ、15ℓ、30ℓ、45ℓの4種類を用意しております。皆様それぞれで使いやすい大きさは異なると思いますが、個々の生活にあった大きさを選んでいただきますとともに、ごみ減量化にもご協力をお願いします。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●指定袋の1枚販売は出来ないか。(市役所の窓口限定販売でも良いですが)使用頻度の低い容量の指定袋の10枚セット買いは抵抗があります。</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家庭のごみの量に応じてごみ袋を選んでいただけるように、現在7ℓ、15ℓ、30ℓ、45ℓの4種類のごみ袋を10枚セットで販売しております。委託販売店でのバラ売りは困難ですが、引っ越し等のために10枚未満のごみ袋が必要な場合は、市役所窓口でご相談いただきますよう、よろしく願いいたします。</li> </ul>

意見	ごみ分別	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大型ごみや可燃ごみ、プラごみ、ビン、缶などの分類でわかりにくいものについて、市で収集されなく、又、引取る業者のないもの（例、固まったセメント、固まったペンキ缶ごとなど）の処分方法についてわかりにくい。</li> </ul>	北	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固まったセメントは、指定袋に入れて1回につき2袋までなら燃えないごみとして出していただけます。（片手で持ち上げて袋が破れない重さまで）</li> <li>・中身が入っていないペンキの缶や中身が固まったペンキの缶は、大きさが90以下の大きさのものはびん・缶として、90を超える大きさのものは燃えないごみとして出していただけます。</li> </ul> <p>ごみの分類や収集などでご不明な場合は、生駒市のHPで「ごみガイドブック」を検索いただくか、環境保全課までお問い合わせください。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチックごみは細かくチップ化するか減容化をする機械を取り入れる。</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で収集したプラスチック製の容器包装は、圧縮・梱包から再商品化までを専門の事業者へ委託しており、市独自で前処理としてのチップ化は必要ありません。</li> </ul>
意見	ごみ減量	<ul style="list-style-type: none"> <li>●採算が取れるなら、PC、スマホ等のごみよりレアメタル、金など収集して財源に回してほしい。人間の糞尿からも収集できるとのこと。</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、携帯電話やデジタルカメラに含まれるレアメタルなど有用な金属をリサイクルするため、小型家電を回収するボックスを市役所1階、南コミュニティセンターせせらぎ、北コミュニティセンターISTAはばたきの3カ所に設置しており、専門の業者にリサイクルを委託しています。</li> </ul>
意見	高山第2工区 北大和グラ ンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>●北大和グラウンド、高山第二工区、不良財産になっている。なんとか将来の世代に負担にならぬよう処理できないか？</li> </ul>	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北大和グラウンド跡地の低炭素まちづくり事業は現時点において実施できる状況にないが、今後、県から示された市街化区域編入の条件をクリアするための取り組みを進め、市街化区域編入に対する県の理解の可能性がでてきた段階で、事業を前に進めていきたいと考えています。</li> <li>・高山第2工区については、今後、本市や社会の現状に照らして、適切な土地利用を前提としたまちづくり計画などの検討を進め、本市の将来の発展につなげていきたいと考えています。</li> </ul>

要望	環境	●自治会役員がいろいろ困っている。市役所の職員は現場に足を運んで実状を確認して対処してほしい。	南	・自治会長をはじめ自治会役員の皆様には、ごみの集積場所や不法投棄等、種々ご苦労いただいていることと思います。ご連絡をいただいた際は、状況に応じて現地確認を行うなど、引き続き取り組んでまいります。
		●焼却炉の耐用年数、現在の使用であと何年もつか？教えてほしい。	中	・焼却炉をはじめ関係する機器類は、その性能を維持できるよう補修・整備を行っており、明確な耐用年数はお答えできませんが、建物自体の耐用年数は50～60年とされております。
意見	福祉	●高齢者をもっと働かせる方策（老けてる余裕をなくする）（シルバー人材センター任せはだめ）	北	・現役引退後に自宅に引きこもらないよう定期的な外出の場として、ボランティア活動の推進やサロン、介護予防教室等の趣味活動の促進をすすめてまいります。
要望	福祉	●大型開発の方に予算を使いすぎて、福祉、高齢者の交通費助成金の見直しも市民に説明をもっとしていただきたいし、子育て、福祉の充実をしっかりとしてほしい。今よりも、サービスの後退は困ります。	北	・平成28年度の交通費助成（生きいきカード）につきましては、継続して実施します。 なお、今後は、交通費助成制度のより効果的な在り方についてマニフェストに示す2年を目処に検討し、見直しを進めてまいります。
		●交通費助成打ち切りは反対。	中	
		●高齢者交通助成について、については、急な廃止はやめていただきたい。慎重に考えてもらいたい。	中	
意見	児童公園	●子供用公園の利用度低くなっている。高齢者公園に切替は出来ないか。今中村商店前の住宅側にサンプルあり。参考に。	中	・平成14年度から、幼児や高齢者また、障害を持った方など誰もが安心して自由に公園利用できるよう市内公園のバリアフリー化を目指し、楽々アプローチ事業を行なっている。またコミュニティーパーク事業として、楽しく使いやすい公園を、地域住民の方々の主導の下、行政と協働してリニューアルしています。

意見	公共施設	●施設を作る時は、健常者の目線でなく、障害者、利用者の意見を聞いて作って欲しい。	中	・道路や生涯学習施設など既存施設のバリアフリーに関して、障がいを持つ方の意見を反映できるよう、本年度、当事者会や家族会から意見を聞き施設の改善に取り組む予定です。
意見	給食センター	●給食センターの異物混入の件、懲戒解雇された元職員に対して当日の食材の費用、監視カメラの設置費用、マニュアル見直しなどの人件費、民事訴訟して少しでも回収すべきである。市長も使用者責任を少しは負うべきだと思う。	中	・今回の件では、児童生徒、保護者をはじめ皆様には大変ご心配、ご迷惑をおかけいたしました。関係者には市長以下相当の処分を行いました。再発防止と信頼回復に向けて、できる限りの対応を行っておりますことをご理解賜りたいと考えております。
意見	空き家	●廃屋ではないが、生駒市の特徴から、山手の住宅が空き家になっているまま、使われていない家が多いのではないかと？そういう空き家の状態をきっちりと生駒市が調べているのか？他の団体の一部の情報しか持っていないと聞く。空き家は、駅前近くではショップにできるが、一番多い住宅の空き家は他の地方から、ひっこししてきてもらって、住民を増やすことが、活性化にむすびつくのではないかと？	中	・空き家所有者に対しての意向調査を含めた実態調査を今年度中に行う予定であり、既存住宅の流通については、平成27年10月より既存住宅流通等促進奨励金の制度を開始し、中古住宅購入の動機付けを図っています。
意見	その他	●アントレいこま①（近鉄百貨店が有る棟）の東南角にあるエスカレーター4基の内3基は市民の利用が非常に少なく（1時間あたり1基につき10人程です）公共性が低いと思いますので、こちらに対する補助金交付はおかしいのではないのでしょうか。市民の税金を使って、貴重な電気を使って、エスカレーターだけがゴトゴトと毎日長時間動いているのを見ると悲しくなります。何卒大所高所からのご判断を・・・。	中	・ご意見のあるアントレいこま①の東側エスカレーター3基については、利用者数は少ないが、西側のエスカレーター3基については、アントレ①利用者でなく公共用通路として多くの市民が利用している状況であります。このような利用状況を踏まえ、市は平均的な割合として、全体の維持管理費用の一部を負担しています。なお、エスカレーターの稼働時間の変更や、夏場の節電対策としての東側エスカレーター完全停止などこれまでにアントレ①管理組合と協議し対策を講じてきています。

要望	河川	・神田川の整備を早くしてほしい。せめて川の土をとりのぞく事（清掃）	南	・一級河川で奈良県管理の河川であるため、奈良県に要望としてお伝えします。
要望	道路	●生駒の大きな道路の歩道が不備。特に生駒郵便局前の歩道にフェンスを完備して下さい。細い歩道なので、ちょっと横向いたら落下のおそれがあります。（下は1.5～2m）	中	・県道停車場宛ノ木線で奈良県管理の道路であるため、奈良県に要望としてお伝えします。